



2018-'19

Weekly Report

2019/6/5

33

BE THE INSPIRATION RI 会長 バリー・ラシン

クラブ会長テーマ 進化の足跡を残そう

第 2410 回例会報告

日 時 : 令和1 年 5 月 22 日 (水)

会 場 : 例会場

司 会 : S A A

開会点鐘

齊 唱 ロータリーソング「日も風も星も」

お客様の紹介

會田有璃様

ファイザー R & D 合同会社・元青少年交換留学生

会長挨拶

先週は多摩中グループの I M、参加ありがとうございました。また、12日に地区のロータリーデーが開催され、様々なイベントがあり多くの参加者がありました。多摩中グループでは「3年後の自分に手紙を書こう」というイベントで会長・幹事でお手伝いに行きました。夕方までに 350 枚の葉書が書かれました。

幹事報告

● 19-20 年度 第 1 回ロータリー財団セミナー

日時 6 月 7 日 (金) 14 時

場所 ハイアットリージェンシー東京

出席 遠藤(常)会長・北島(正)R財団委員長

● 多摩中グループ新旧会長・幹事引き継ぎ会

日時 6 月 17 日 (月) 18 時

場所 立川グランドホテル

出席 新旧会長・幹事、事務局

● 地区 第 4 回クラブ会長・幹事会

日時 6 月 19 日 (水) 15 時

場所 ホテルオークラ東京

出席 喜連会長

● 最終家族例会のご案内 6/26 に立川グランドホテルで開催します。抽選会を行いますので賞品の提供をお待ちしています。ご家族でご参加ください。

ニコニコBOX

小沢国寛親睦活動委員

● 喜連元昭会長 本日の卓話講師でお越し頂いた元青少年交換留学生 會田有璃さんを歓迎します。ファイザー社と云えば知る人ぞ知る、会員の中にも特に思い入れの深い方が居るかも分かりませんが、今日のお話はそれとは関係無いようですね。

● 小澤崇文幹事 立夏は過ぎていますが、大雨の後、夏の到来、夏日になりました。御自愛下さい。會田様、卓話拝聴致します。

● 岡本正伸会員 會田有璃さんには、お忙しいなか卓話の講師をお引き受け頂き有難う御座います。日本が世界からどのような支援を受けて来たのかしっかりと目を開けて勉強させて頂きます。

● 本多会員 今年のリンク国立も無事に終わりました。参加チーム 164 中で我がチームは 77 位でした。楽しく走って楽しく呑みました。

● プログラム委員会(遠藤直孝会員) 本日は元青少年交換留学生 會田有璃様の卓話、とても楽しみです。よろしくお願いします。

* ニコニコBOX 合計 24,000 円 累計 1,932,000 円

出席報告

小川出席奨励委員

5 月 22 日 在籍 52 名中 出席 42 名

前々回(5 月 8 日) 出席率 100%

閉会点鐘

喜連元昭会長



RI 第 2750 地区 多摩中グループ

Rotary

東京国立ロータリークラブ

会長 喜連 元昭

幹事 小澤 崇文

例会日 : 毎週水曜日

例会場 : 谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事務所 : 東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL : kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB : http://kunitachi-rc.com/

会報委員 : 岡本 貞雄・遠藤 直孝・千葉 伸也

「ARIGATO relay For future」 - 世界を感謝でつなげたい -

ファイザー R & D 合同会社 会田有璃氏
元青少年交換留学生



■講師紹介

岡本正伸会員

会田さんは、私が地区の青少年交換委員をしていた頃にアメリカに派遣していた学生です。12年位前です。慶應女子高校2年の時です。宇宙飛行士になりたかったそうです。慶應大学に進学し、国際チームで米国の有人火星ミッションコンテストに出場、NASAでプレゼンし世界一位を受賞されました。どういふことが聞いたところ、50枚位の論文を出し20組が選ばれてNASAで発表し、1位になったそうです。宇宙女子です。慶應義塾塾長奨励賞もおとりになった大変優秀な方です。現在はファイザー社で抗がん剤の開発をしているそうです。

本日は学生の間之宝島社より出版した本の内容についてお話しいただきます。

■日本にしてくれた良い事

会田有璃

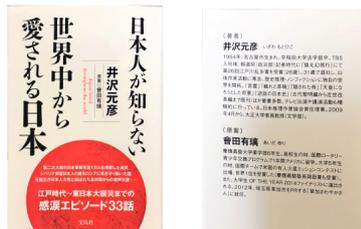
皆様は、東日本大震災のとき、日本に対してどれほどの国や地域が支援の手を差し伸べてくれたかご存知でしょうか。

私はニュースなどでよく報道されていたアメリカや台湾による支援は知っていましたが、その他はよく知りませんでした。実は、少なくとも163の国と43の国際機関が支援やお見舞いをしてくださったのです。

高校生の時、芝ロータリークラブからアメリカに1年間派遣していただいたことで私の人生は大きく変わりました。言葉にすると当たり前ですが、どの国の人も皆同様に喜怒哀楽といった感情があり、「感謝されると嬉しい」ということに気がついたのです。

個人が集まっての国家です。一人一人が感謝の気持ちをもつことが、国家間の関係をよくする一番の方法かもしれない、と思い始めました。宇宙飛行士という夢を叶えるために留学を決意したのですが、夢だけでなく感謝で世界をつなげるといふ志をもらって留学を終えたので、ロータリーには感謝してもしきれません。

大学生になると、何年もかけて大使館を一つ一つ訪問し、外交官の皆様から日本に何か支援をしたことがあるのか、あった場合はその背景にある想いまで、インタビューしました。



◀ 出版した本

トルコのエピソードだけ中学校の教科書の副読本に...

▶ 中学校の副読本



下村博文文科大臣と教育について語る



▲ 訪問した大使館

■世界の人と仲良くつながりたい

日本を分割の危機から救ったスリランカ。100年以上も前の恩返しをしてくれたトルコ。日本への誹謗中傷を打ち消したベルギー。「死ぬ暇ない」と戦後日本のために奔走したポーランド。日本人の墓を守り抜いてくれたウズベキスタン等。

日本が世界各国にお世話になったのは、震災の時だけではありませんでした。感謝で胸が熱くなりました。これは私だけにとどめておくのはもったいない。日本が率先して「感謝の先進国」となり、最終的には世界中が感謝でつながる、そんな世界を目指して本を出版しました。

自分はちっぽけではありますが、世界が怒りと憎しみの連鎖から解放され、思いやりと感謝の気持ちでつながることを心から願っています。